

TAKE FREE

DENDEN

PRESS



エントランスホール展示

二見の文化財紹介



だいぶあったかい日が増えてきたね！
今回は、エントランスホールで展示中の二見の文化財について紹介するよ♪

八代市の二見地区は、八代市の最南端に位置していて、北は日奈久に、東は坂本町、西は八代海、南は芦北町に接している海辺と、山々に囲まれた盆地の地域だよ。二見の各地域にもいろんな文化財があるんだ。その中でも、今回紹介しているのが、民俗芸能の「二見雨乞い踊り」と「西南戦争の官軍上陸地」「洲口町の十五夜祭」「君ヶ淵きみがふち」「下大野神社夏季大祭」「二見城・南二見城」、そして、八代の日本遺産構成文化財でもある「めがね橋」だよ。その中でも、今回の表紙にもした「二見の雨乞い踊り」は、二見の海側の洲口町に伝承されてきた雨乞い踊りなんだ。棒踊りの一種で、植柳地区から伝わったといわれているけど、地元でアレンジがされているみたいで、武田信玄と上杉謙信の川中島の戦いを表現しているといわれているよ。今では、希望した二見校区の子供たちによって伝承されているよ！展示では、実際に踊っている映像も見られるからぜひ見に来てね♪



笑う犬？猫？

笠鉾狸々

今回は笠鉾狸々から「下欄間」と言う部材を紹介するぞよ。



お祭り博士

下欄間は、笠鉾の下屋根の下にある色鮮やかな彫刻の飾り板じゃ。笠鉾狸々には「雪に兎」や「鹿に紅葉」のような定番の組合せのものがあるが、一つだけ馴染みのないものがあるんじゃ。それは「麝香猫に牡丹」。麝香猫は、猫に似ているが猫とは違うグループの哺乳類なんじゃ。分泌物が香水の原料として重宝されているそうじゃよ(コピ・リアも長かった調へてみてたまえ)。

話が逸れたが、麝香猫の絵画は南禅寺や大徳寺といった大寺院や名古屋城の本丸御殿の襖絵にもあるらしい。思ったよりあるようじゃ。異国の珍しい動物と富貴の象徴の牡丹の組合せの下欄間、ぜひ見に来てくれたまえ。笠鉾正面から見て左側にあるぞよ。



笠鉾スタンプ

～5/9(土)



5/17(日)

～6/20(土)



かぐらちゃん

かぐらちゃんの「でんでんつれづれ日記⑭」

～葉木神社での葉木神楽奉納～

みなさん今年のGWは、どのように過ごす予定でしょうか？今回は、3月15日(日)に行われた泉町葉木地区の葉木神社春季大祭のお話です♪このお祭りでは、2月1日(日)の冬の一日体験DAYで神楽体験をさせていただいた葉木神楽の奉納が行われているんですよ。

葉木神社の例祭日は、これまで旧暦3月15日と旧暦10月17日でしたが、今年から新暦3月15日と新暦10月17日に行われるようになりました。今回は、初めての新暦での開催！この日の五家荘は暖かくて大丈夫でしたが、前日はまだまだ雪が降っていたそうです☹️神事が始まるまでは、ストーブを囲んで地元の方たちが談笑されていました。主な内容は、今年の鹿の捕獲量や山の変化などについてで、鹿による被害や山の植生の変化など、とても考えさせられました。

神事が終わるといよいよ神楽の奉納です。今回はベテランの中に若手も加わり見事な神楽が奉納されました♪ぜひ皆さんも現地の神楽を見に行ってくださいと思います🌟



TOPICS

八代小学校で

笠鉾迦陵頻伽の部材展示



まつりちゃん

久々の登場のワタシ、まつりが4月15日(水)に八代小学校の体育館で行われた笠鉾迦陵頻伽の部材展示の様子をお届けするわ。笠鉾迦陵頻伽は、八代校区の町から出る唯一の笠鉾よ(他は全部代陽校区よ)。町の人たちは、子供たちに笠鉾のことを知ってもらおうと、毎年冬の時期に部材の虫干しと点検を兼ねて八代小学校で部材の展示をしてきたの。コロナ禍でしばらく中止となっていたんだけど、今年は、八代妙見祭が「山・鉾・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産に登録されて10年と言う記念の年ということもあって復活したのよ。

見学に訪れた児童の多くは、笠鉾が普段は部材毎に箱に入れて保管され、妙見祭前に組立が行われることを知らなかったみたい。迦陵頻伽の人形もいくつものパーツで作られているものね。バラバラの状態を初めて見たらビックリするわね。

そして令和3年に作られた水引幕は、金糸をふんだんに使って向かい合う2頭の虎を刺繍したもので、迫力満点。

地元の貴重な宝物を身近で見ることができた子供たちが、将来笠鉾に関わっていつてくれたら素敵だなと思ったわ。



でんでんHP



Instagram



会議室予約